

令和元年 6月宇土市議会定例会 質疑・一般質問

【日程】

令和元年6月19日(水) 今中議員, 檜崎議員, 野口議員  
 6月20日(木) 中口議員, 藤井議員, 芥川議員  
 6月21日(金) 村田議員, 福田議員, 佐美三議員

発言順	質 問 事 項	答 弁 者	質 問 者
1	(1) 確かな学力の育成について 要旨 ① 全国学力学習状況調査を実施し, その結果を受けての認識は ② 今後の方針は	教育長	今中真之助議員
	(2) 児童生徒などの安全の確保について 要旨 ① 過去5年間で発生した事故, 事件の内容は ② 宇土市通学路交通安全プログラムの活用状況は ③ 昨今の全国的な事件事故などを受け, 今後の方針は ④ 小, 中学校, 保育施設の安全対策(不審者対策)について	教育部長 教育部長 教育部長 市長	
	(3) 情報発信について 要旨 ① 現状の発信ツール(広報うと, ホームページ, Facebook)の評価は ② 現状以外の発信ツール(LINE@やアプリケーション)の活用について	企画部長	
	(4) 西部地区活性化対策について 要旨 ① 辺地対策事業債を活用しての計画状況は ② この事業債を活用し, 通信インフラの構築を出来ないか	建設部長 企画部長	
2	(1) 小中学校におけるいじめ及び不登校対策の推進について 要旨 ① 各小中学校で認知している「いじめ」と判断される事象は何件か。また, 各小中学校での対処はどのようになっているのか ② 教育委員会として「いじめる側」「いじめられる側」に対してどう対応しているか ③ 不登校となっている児童生徒を把握しているか。また, 対策対応について ④ いじめ対策アプリ「キッズサイン」について ⑤ 小中学校でいじめが起きていると保護者の方から聞くと, 学校と教育委員会の連携は	教育部長 教育部長 教育部長 教育部長 教育長	檜崎政治議員

	(2) 市職員の安全運転に対する意識向上について 要旨 ① 公用車のドライブレコーダー設置について	総務部長	
3	(1) 歴史資料と図書館の活用 要旨 ① 歴史資料の保管と利活用について ② 図書館耐震改修と1階部分の活用, 駐車場の確保について ③ 図書館の指定管理者制度活用について	教育部長	野口修一議員
	(2) 指定管理者制度の評価 要旨 ① 市の指定管理者制度に対する考え方及び評価について ② 宇土市民会館の指定決定のプロセスとモニタリングについて ③ 文化・芸術振興と市民会館の活用について	企画部長 教育部長 教育部長	
	(3) 体育施設活用とにぎわい創出 要旨 ① 運動公園周辺の体育施設の状況について ② 運動公園施設活用(にぎわい創出)と民間駐車場との連携協定について ③ 運動施設・商業施設の活用と新駅計画について	教育部長	
	(4) 不登校と引きこもり 要旨 ① 小中学生の不登校の予備軍「隠れ不登校」について ② 大人の引きこもりの対応・対策について	教育部長 健康福祉部長	
4	(1) 大坪川を中心とした治水対策について 要旨 ① 大坪川改修事業とその進捗状況について ② 馬之瀬堰の保存等, 今後の取組について ③ 治水対策からの今後の取組について	建設部長 教育部長 建設部長	中口俊宏議員
	(2) 宇土市地域婦人会連絡協議会への支援対策について 要旨 ① 婦人会への助成金及び支援の現状について ② 他の地域団体との比較について ・老人会の活動, 助成金及び支援について ・婦人会活動の行政としての認識について ③ 婦人会へ今後の支援対策について	教育部長 健康福祉部長 教育部長 教育長	
5	(1) ミニバス, コミュニティバスの運行状況と改善策について 要旨 ① ミニバスと行長しゃん号の平成29年9月議会以後の利用状況について ・改善策の効果はあったか	企画部長	藤井慶峰議員

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・賃料収入と運行経費はどうか</li> <li>・今後の改善策と利用者の見込みは</li> </ul>		
	<p>(2) 高齢運転者の自動車運転事故防止対策に繋がるタクシー乗車券の補助制度の創設を出来ないか</p> <p>要旨</p> <p>① 全国的に高齢運転者の暴走事故が多発して尊い命が失われている。その理由の一つにブレーキとアクセルの踏み間違いがある。事故防止の手段の一つとして、運転免許の返納がある。免許証の返納を勧めるためには、交通手段の確保が必要だ。その一つの方法として、タクシー乗車券の補助金制度を提案したい</p>	市長	
6	<p>(1) 障がい者支援について</p> <p>要旨</p> <p>① 「身体障害者手帳」や「精神障害者保健福祉手帳」のカード化について</p>	健康福祉部長	芥川幸子議員
	<p>(2) AI を活用した行政サービスの導入について</p> <p>要旨</p> <p>① 住民サービスの向上のために AI など活用してはどうか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・AI を活用した子育て相談サービスや、保育所入所選考などについて</li> <li>・行政の事務手続きに関する問い合わせなどについて</li> <li>・遺族が行う手続きを支援するために「おくやみ案内」コーナーを設置してはどうか</li> </ul>	健康福祉部長 市民環境部長 市民環境部長	
	<p>(3) 災害時の住民の安心安全の確保について</p> <p>要旨</p> <p>① 乳児用液体ミルクの備蓄について</p> <p>② 現在の備蓄品について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・賞味期限が迫っている災害用備蓄食料の有効活用について</li> </ul> <p>③ 災害時に避難所になる学校のトイレの洋式化の取組の進捗状況について</p>	総務部長 総務部長 教育部長	
7	<p>(1) 食料，農業，農村基本計画における目標数値の進捗と主な生産構造の実態</p> <p>要旨</p> <p>① 食料自給率の目標と実態</p> <p>② 食料自給力（率）</p> <p>③ 延べ作付目標面積</p> <p>④ 耕地利用率目標</p> <p>⑤ 農業経営体の現状（2018年）</p> <p>⑥ 農業就業人口（2018年）</p> <p>⑦ 基幹的農業従事者数（2018年）</p>	経済部長	村田宣雄議員

	<p>(2) 人・農地プランの意義と集積バンク改正を踏まえた見直しについて</p> <p>要旨</p> <p>① 推進体制</p> <p>② 農業集落での話し合い（全組合員対象）</p> <p>③ 担い手の育成</p> <p>④ 農地マップ等</p>	経済部長	
	<p>(3) 水田フル活用と耕地利用率相関関係について</p> <p>要旨</p> <p>① 水田フル活用とは</p> <p>② 耕地利用率向上の必要性</p>	経済部長	
	<p>(4) 人・農地プランと水田フル活用との関連性について</p> <p>要旨</p> <p>① 産地交付金及び対象農家数</p> <p>② 認定農業者の経営規模拡大について (認定時の耕作面積と目標面積)</p>	経済部長	
8	<p>(1) 小中学校職員の勤務状況について</p> <p>要旨</p> <p>① 教職員の勤務実態はどうなっているか</p> <p>② 長時間勤務の原因について</p> <p>③ 業務の削減で長時間労働の改善を</p> <p>④ 教職員の増員と働くルールの確立で勤務の改善を</p>	<p>教育部長</p> <p>教育部長</p> <p>教育部長</p> <p>教育長</p>	福田慧一議員
	<p>(2) 国保税の負担軽減を</p> <p>要旨</p> <p>① 国保制度の構造的な問題について</p> <p>② 年収400万円4人家族での協会けんぽの保険料と、国保の保険料（税）はどうか</p> <p>③ 国保税の滞納額、差し押さえ短期保険証等の発行はどうなっているか</p> <p>④ 子育て世代の国保税負担軽減について</p> <p>⑤ 国保税の増税ではなく、協会けんぽ並に引き下げるべき</p>	<p>市長</p> <p>市民環境部長</p> <p>市民環境部長</p> <p>市民環境部長</p> <p>市長</p>	
	<p>(3) 水道料金について</p> <p>要旨</p> <p>① 市の水道財政3年間の状況について</p> <p>② 企業団から料金値上げが出されているが、市の対応について</p> <p>③ 財政支援などで水道料金値上げをすべきでない</p>	<p>建設部長</p> <p>建設部長</p> <p>市長</p>	

9	<p>(1) 網田地区防災センターの整備について</p> <p>要旨</p> <p>① 整備に向けたこれまでの取組状況について</p> <p>② 緊急事態・緊急輸送を想定したヘリポート設置の必要性について</p>	<p>総務部長</p> <p>市長</p>	佐美三洋議員
	<p>(2) 網田川の治水対策及び戸口地区の津波対策について（県国への働きかけ）</p> <p>要旨</p> <p>① 満潮と集中豪雨が重なった際の水害対策の現状について</p> <p>② 津波発生時の網田川津波遡上対策として戸口大橋への樋門整備の必要性について</p> <p>③ 網田川の根本的治水対策として、網田川河口（戸口漁港）から有明海へ強制排水するための湛水防除施設整備の必要性について</p>	<p>総務部長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>	
	<p>(3) 小規模特認校制度について</p> <p>要旨</p> <p>① 本制度におけるこれまでの取組状況及び周知状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度まで当該制度を利用し網田小、網田中に通学した児童生徒数</li> <li>・本年度の児童生徒数</li> <li>・昨年度行った本制度の周知状況</li> </ul> <p>② 宇土小、花園小及び鶴城中における空き教室の現状について（今後の生徒数の推移からみた教室の過不足）</p> <p>③ 第6次宇土市総合計画における学校教育の充実の中の施策において、小規模特認校制度については展開する実施校を拡大するとしているが、その意図は</p> <p>④ 本制度における問題、課題について現状をどう捉えるか。改善の必要性について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用したくても利用出来ない制度となっていないか</li> <li>・現場の教師の話として現状における問題点について</li> <li>・現行において広く利用してもらえる制度とするために</li> </ul> <p>⑤ 学校の存在は、子育て世代が当該地域に住むための必須要件である。その観点からも広く利用してもらえる制度とするため、また児童生徒を安全に通学させ、保護者の負担を軽減させるためにスクールバスの導入が必要不可欠と考えるが市長の考えを伺いたい</p>	<p>教育部長</p> <p>教育部長</p> <p>教育部長</p> <p>教育長</p> <p>市長</p>	

※質問内容・答弁者は変更になる場合があります。